

無料修理規定

本書は、本書記載内容で、無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

- お客様の取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、商品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。無料修理をさせていただきます。
- なお、保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または(株)良品計画 お客様室か、ツインバード工業(株)お客様サービス係へご相談ください。
- 次のような場合は、保証期間内でも有料修理になります。
 - ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の落下や輸送上の故障および損傷。
 - 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地変による故障および損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書に、お客様名、お買い上げ日の記入がなく、レシートの貼り付けがない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
 - 一般家庭用以外(たとえば業務用など)にご使用の場合の故障および損傷。
 - ご使用にともなう、変色、汚れ、および保管上の不備による損傷。
 - 消耗部品の交換。
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理をご依頼できない場合には、直接(株)良品計画 お客様室へ、ご相談ください。

無印良品 豆から挽けるコーヒーマーカー 保証書			持込修理
型番	MJ-CM1		本書は、記載内容の範囲で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店に修理をご依頼のうえ、本書をご提示ください。 お買い上げ年月日の記入もれ、レシートが未貼り付けの場合は無効です。記入のない場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。 ご転居・ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合は、(株)良品計画 お客様室、またはツインバード工業(株)お客様サービス係にお問い合わせください。 本書は再発行いたしません。たいせつに保管してください。
お客様	ふりがな お名前	電話	
	ご住所 〒		
保証期間	お買い上げ日 年 月 日より	本体は1年間 ただし消耗品は除く	
保証書貼付用レシート貼付欄			レシートが未貼り付けの場合は無効です。 ※ネットストアご購入の場合、お買い上げ日シール(店舗印)の同梱はございません。 お買い上げ日は、ネットストアマイページ「注文履歴」にてご確認をお願い申し上げます。

- お客様にご記入いただいた保証書(個人情報)は、修理・サービスに利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- この保証書は、本書によって明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。なお、ご不明の場合は、直接、(株)良品計画 お客様室へ、お問い合わせください。

販売元

株式会社 良品計画

〒170-8424 東京都豊島区東池袋4-26-3
お客様室 ☎ 0120-14-6404
平日 10:00~21:00
土・日・祝日 10:00~18:00

製造元

ツインバード工業株式会社

〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2
お客様サービス係 ☎ 0120-337-455
土・日・祝日を除く9:00~17:00

RX1704D

MUJI 無印良品

豆から挽けるコーヒーマーカー

型番 MJ-CM1

家庭用

取扱説明書

- お買い上げありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
- この取扱説明書は必ず保管してください。

保証書付

日本国内専用


Use only in Japan


もくじ	ページ
安全上のご注意	1~3
各部の名称とはたらき	4~5
ご使用前の準備	5
使いかた	6~11
こんなときは	12
お手入れのしかた	13~14
別売品・消耗品について	14
簡単操作ガイド	15~16
アフターサービス	17
仕様	18

安全上のご注意 必ずお守りください。


製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。


●表示の説明

 **警告** 「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。

 **注意** 「傷害を負うまたは物的損害が発生することが想定される」内容です。

●図記号の説明

 は、してはいけない「禁止」の内容です。

 は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告



絶対に分解したり修理・改造は行わない。
発火・感電・異常動作によるけがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店または、(株)良品計画お客様室か、ツインバード工業(株)お客様サービス係にご相談ください。



本体、湯沸し容器を水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電の恐れがあります。



不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない。
畳・じゅうたん・テーブルクロス・プラスチックの置き台などの上で使用しない。
火災の原因になります。



定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使用する。
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。
また、火災・感電の原因になります。



製品の隙間や穴に金属製の物(ナイフ・フォークなど)を中に入れない。
やけどや感電、故障の恐れがあります。



子供など取扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児に触れさせたり、手が届くところで使用しない。
やけどや感電、けがの恐れがあり危険です。



電源プラグに異物やゴミを付着させない。
感電・ショート・発火の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む。
傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しない。
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。



異常が発生した場合、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
感電、発火の原因になります。

警告



電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。物を載せたり、挟み込んだりしない。
感電・漏電火災の原因になります。



電源プラグはぬれた手で抜き差ししない。
感電の原因になります。



火気(コンロ・ストーブ)などの近くや水・油のかかるところで使わない。
火災や故障の原因になります。



壁や家具の近くで使用しない。
熱で壁や家具を傷め、壁や家具の変色、変形の原因になります。



ガラス容器なしで使わない。
やけどの原因になります。



ガラス容器を本体にセットしたまま、本体を動かさない。
やけどやけが、ガラス容器破損の原因になります。



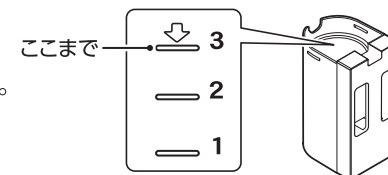
使用直後の熱い保温板の上に電源コードをのせない。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



ガラス容器を直接火にかけたり、電子レンジで加熱したり、傷つけたり(金属製・ナイロン製のたわしやみがき粉でお手入れしない。)、無理な力をかけたり、硬いものにぶつけたり、急激に冷したりしない。
破損やけがの原因になります。割れや欠けが発生したらすぐに交換してください。



湯沸し容器に満水目盛以上の水を入れな
いでください。湯がこぼれたり、本体の
底から湯が出てやけどの恐れがあります。




ガラス容器を抜いたとき、保温板にさわらない。
やけどの原因になります。





電源コードが通行や動作の妨げになるような場所で使用しない。
電源コードが引っかかり、製品が落下して、けがや故障の原因になります。


安全上のご注意(つづき)


⚠注意


- 


水がかかりやすい場所や底部がぬれるような所に置いて使用しない。
ショート・感電・故障の原因になります。
- 


使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。
- 


直射日光が長時間あたる場所で使わない。
故障の原因になります。
- 


電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。
感電やショートして発火することがあります。
- 


電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発火の原因になります。
- 


お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。
感電やショートして発火することがあります。
- 

お手入れは使用後、30分以上放置し本体が冷めてから行う。
高温部に触れ、やけどの恐れがあります。
- 

湯沸し容器に水以外のものを入れない。(熱湯、牛乳、コーヒー、アルカリイオン水など)
故障やふきこぼれの原因になります。
- 

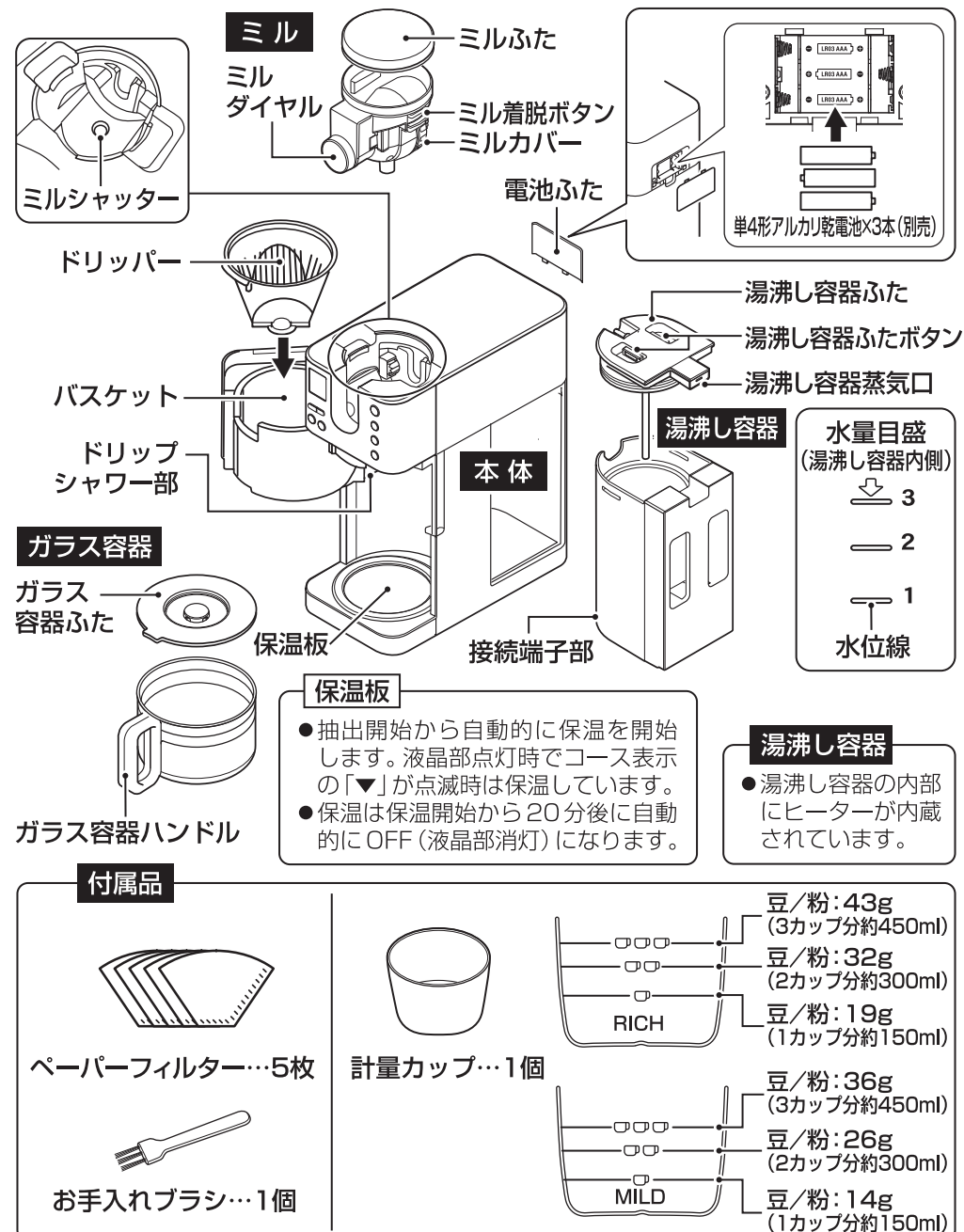
ミルにコーヒー豆以外のものは入れない。
故障の原因になります。
- 

水なしで空運転、ミルの連続運転をしない。
故障の原因になります。
- 

製品にふきんなどをかぶせない。
変形や故障の原因になります。
- 

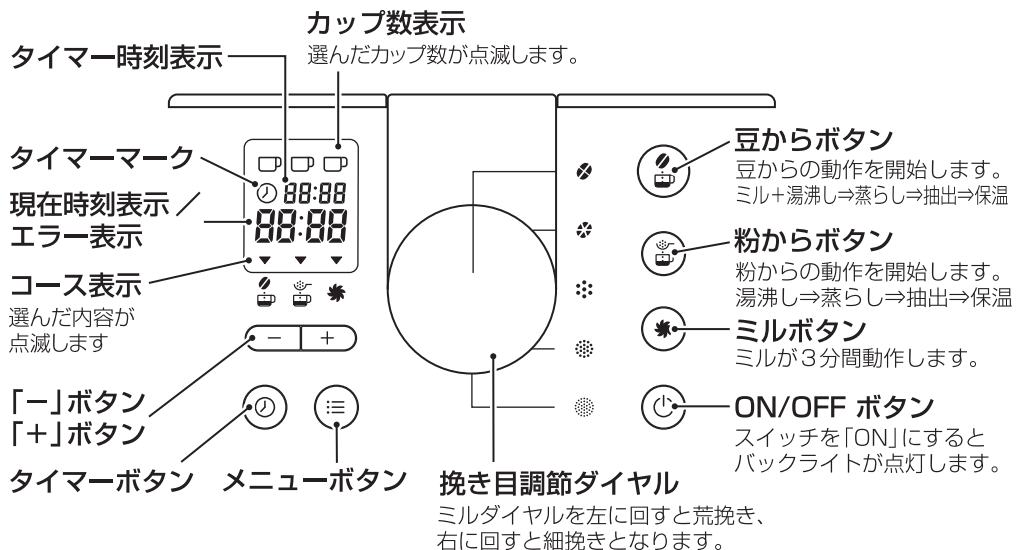
ミルのお手入れは、必ず付属のお手入れブラシを使用し、絶対に水洗いはしない。
けがや故障、ミル刃の腐食(さび)の原因になります。

各部の名称とはたらき



※単4形アルカリ乾電池×3本は別売です。
市販の単4形アルカリ乾電池(LR03)をお買い求めください。

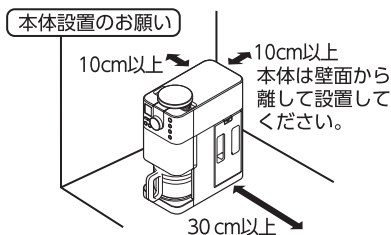
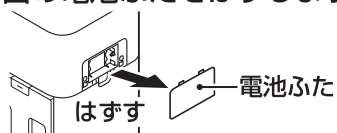
各部の名称とはたらき (つづき)



ご使用前の準備

乾電池を入れる

1. 本体背面の電池ふたをはずします。



2. 単4形アルカリ乾電池3本をセットします。

液晶の現在時刻が表示されます。

※単4形アルカリ乾電池×3本は別売です。

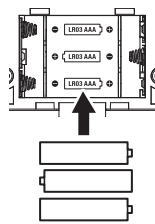
市販の単4形アルカリ乾電池 (LR03) を3本お買い求めください。

(ご使用後、電源プラグをコンセントから抜いた際に現在時刻動作等の維持に必要です。)



乾電池の破裂、液漏れにより、火災、けがや周囲を汚損する原因になりますので、以下の事項を必ずお守りください。

- 乾電池は極性(⊕⊖)に注意し、本体の表示通り正しく入れてください。
- 新しい乾電池と古い乾電池、種類やメーカーの異なる乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 長時間使わないときは乾電池を抜いてください。
- 単4形アルカリ乾電池の交換目安は約1年となります。電源プラグをコンセントから抜いて、現在時刻が見えにくくなったなら、単4形アルカリ乾電池を交換してください。



使いかた 使いはじめはプラスチックのにおいがすることがありますが、しだいに少なくなります。

現在時刻 / タイマー時刻をセットする ※現在時刻、タイマー時刻ともに24時間表示です。

現在時刻	タイマー時刻 (動作開始時刻)
<p>1. 電源プラグをコンセントに差し込みます。 液晶タイマー時刻、カップ、コースが表示されます。</p>	
<p>2. 「ON/OFFボタン」を押します。 液晶バックライトが点灯します。</p>	
<p>3. 「メニューボタン」を3回押します。 現在時刻表示が点滅します。</p> <p>〈例〉14:40 に合わせるとき</p>	<p>3. 「メニューボタン」を4回押します。 タイマー時刻表示が点滅します。</p> <p>〈例〉7:00 に合わせるとき</p>
<p>4. 「+ボタン」「-ボタン」で現在時刻を合わせます。 ※「+ボタン」「-ボタン」は1回押すと1分単位で変わります。2秒以上押すと10分単位で変わります。</p>	<p>4. 「+ボタン」「-ボタン」でタイマー時刻を合わせます。 ※「+ボタン」「-ボタン」は1回押すと1分単位で変わります。2秒以上押すと10分単位で変わります。</p>
<p>5. 「メニューボタン」を2回押すと現在時刻セット完了。 現在時刻の点滅が停止します。</p>	<p>5. 「メニューボタン」を1回押すとタイマー時刻セット完了。 タイマー時刻の点滅が停止します。 ※タイマー時刻変更、タイマーセット解除方法 ⇒ 11 ページ</p>

ご使用前の前に

初めてお使いになるときや長期間お使いにならなかったときは、次のように洗浄してください。

- ①湯沸し容器、ドリッパー、ガラス容器をやわらかいスポンジで食器用中性洗剤を使用し洗います。
 - ②ドリッパー、ガラス容器を本体にセットします。
 - ③湯沸し容器の3カップの目盛まで水を入れます。
 - ④「ON / OFF ボタン」を押して起動状態 (液晶バックライト点灯) にします。
 - ⑤カップ数表示を3カップにし、「粉からボタン」を押します。
 - ⑥液晶のバックライトが点滅から点灯になるまで待ちます。
 - ⑦「ON / OFF ボタン」を押して保温をOFFにし、ガラス容器のお湯を捨てます。
- ※上記操作後は③～⑦を1～2回繰り返してください。

使いかた (つづき)

コーヒーをいれる準備手順

コーヒー豆／粉の量とできあがり時間 (室温、水温20℃)

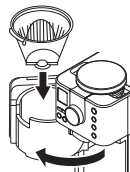
	RICH (Café&Meal MUJIオリジナルブレンドコーヒー豆おすすりめ量)	MILD (一般豆 おすすりめ量)	できあがり時間 (室温20℃)
おすすりめの挽き目	中挽き	中細挽き	—
3カップ	約43g	約36g	約8分
2カップ	約32g	約26g	約6.5分
1カップ	約19g	約14g	約4.5分

※「RICH」はCafé&Meal MUJIオリジナルブレンドコーヒー豆、「MILD」は一般豆でのおすすりめ量となります。お好みに合わせて付属の計量カップでコーヒー豆／粉を計量してください。

1. ドリッパーをセットします。

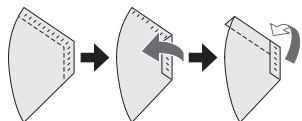
①ドリッパーをバスケットにセットします。

矢印の方向に動かすとバスケットが開きます



②ペーパーフィルターを下図のように折り、ドリッパーにセットします。

ペーパーフィルターの折りかた



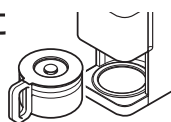
③バスケットを閉めます。

お願い

バスケットは必ず「カチッ」と音がするまでしっかり閉めてください。バスケットは閉まっていないとエラーを検知し動作しません。液晶部に「E01」が表示されます。

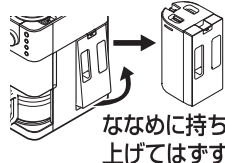
- ペーパーフィルターの端を図のようにミシン目にそって折り、ドリッパーに合うようにはめ込みます。
- 無印良品コーヒーフィルター 3~4人用をお求めください。または市販の1×2、102または4カップ用のコーヒーフィルターをお求めください。

2. ガラス容器を本体に差し込みます。



差し込みが不十分ですとコーヒーが落ちないことがあります。

3. 湯沸し容器を本体からはずします。

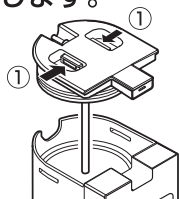


ななめに持ち上げてはずす

湯沸し容器を本体からはずすときは、湯沸し容器を少しななめに持ち上げてはずします。

4. 湯沸し容器に水を入れ、本体にセットします。

①湯沸し容器を本体から取りはずし、湯沸し容器ふたボタンを押しながら湯沸し容器ふたを上へ引き抜いてはずし、カップ数に応じた水を入れます。



水量目盛 (湯沸し容器内側)	
3	↓
2	—
水位線	→
1	—

②湯沸し容器ふたを上から押して、湯沸し容器にしっかりとセットしてください。

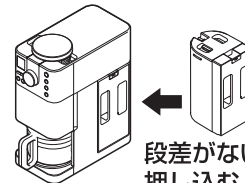


湯沸し容器ふたを上から押す。



段差がある場合はしっかりとセットされていません。

③本体に湯沸し容器をセットします。



段差がないように押し込む

お願い

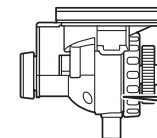
- 本体と湯沸し容器は段差がないように押し込みます。
- 液晶部に「E05」が表示されたときは湯沸し容器がしっかりとセットされていません。しっかりとセットし直してください。

5. コーヒー豆をミルにいれます。

①ミルが本体にしっかりとセットされていることを確認します。

②ミルふたを開けコーヒー豆をいれます。

③ミルふたを閉めます。

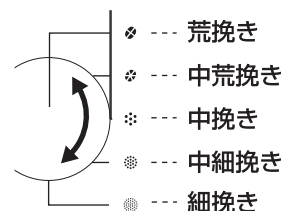


ミルカバーはミル本体との間に隙間がないようにしっかりと閉めてください。

お願い

液晶部に「E02」が表示されたときはミルが本体にしっかりとセットされていません。「E02」の表示が消えるまでミルを本体に押し込んでください。

6. 挽き目調整ダイヤルで挽き目を選びます。



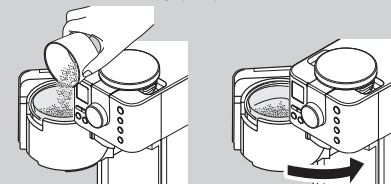
絵表示に合わせ、ダイヤルを左に回すと荒挽き、右に回すと細挽きとなります。

コーヒー豆の量が「RICH」の場合は中挽き、「MILD」の場合は中細挽きがお勧めの挽き目となります。お好みに合わせて挽き目を調整してください。

※コーヒー粉を使用する場合は操作不要です。

コーヒー粉を使うとき

ペーパーフィルターにコーヒー粉を入れます。



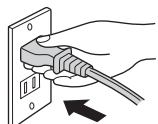
お願い

コーヒー粉はミルに入れないでください。故障の原因になります。

コーヒーをいれる操作手順

本体を起動させます

1. 電源プラグをコンセントに差し込み、「ON/OFF ボタン」を押します。
液晶のバックライトが点灯します。



お知らせ

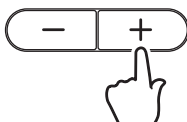
前回のカップ数を記憶しています。変更のない場合は「3.」に進んでください。

2. カップ数を選択します。

- ① 「メニューボタン」を1回押して、カップ表示を点滅させます。



- ② 「-ボタン」「+ボタン」でカップ数を選択します。



3. 「豆からボタン」、または「粉からボタン」を押して動作を開始します。



動作を開始すると液晶のバックライトと「▼」マークが選んだコースの表示で点滅します。



※液晶のバックライトが点滅したら湯沸しを開始。
ミルが動作するまで約12秒かかります。
コーヒー豆を挽いているとき、バリバリと音がありますが、異常ではありません。

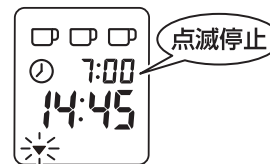


※液晶のバックライトが点滅したら湯沸しを開始。

お願い

- 動作中は湯沸し容器、ガラス容器、バスケットをはずさないでください。
- 極端に深煎りのコーヒー豆は、豆が大きく軽く油分が多いため、ミル内部にコーヒー豆が入っていかないことがあります。その際は、コーヒー豆を軽く押しミル内部に落としてください。また、タイマーのご使用はお控えください。

4. 液晶のバックライトの点滅から点灯に変わり、コーヒーが入れ終わったことのお知らせします。



- 抽出開始から自動的に保温します。
- 保温時は液晶の「▼」マークが点滅しています。

5. コーヒーをカップに注ぎます。

- ① 保温の場合⇒20分間保温を行います。
- ② 保温しない場合⇒ON/OFF ボタンを押し、保温をOFFにします。

警告



ガラス容器を抜いたとき、保温板にさわらない。
やけどの原因となります。

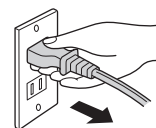


ガラス容器を直接火にかけたり、電子レンジで加熱をしない。
破損やけがの原因となります。

お知らせ

保温開始から20分以上経過している場合は保温がOFF(液晶バックライト消灯)になります。よりおいしくコーヒーをお飲みいただく為に、抽出後20分以内にお飲みください。

6. 電源プラグをコンセントから抜きます。



お知らせ

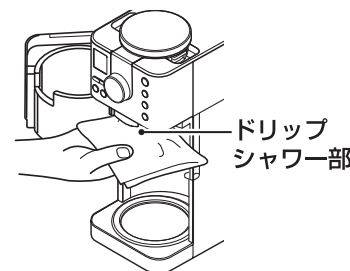
電源プラグをコンセントから抜いても、現在時刻は動作し、タイマー時刻は維持されます。
(単4形アルカリ乾電池がセットされていない場合、現在時刻、タイマー時刻ともに初期状態の「0:00」になります。)

7. ドリッパー、ガラス容器を洗います。

お願い

メモリーされなくなったら単4形アルカリ乾電池を交換してください。交換目安は約1年となります。

8. 本体のドリップシャワー部の水滴、コーヒー粉をキッチンペーパーなどでふき取ります。





お願い

湯沸し容器の中に少量のお湯が残ります。
湯沸し容器に残ったお湯は捨ててください。

使いかた (つづき)

タイマーで動作させる

1. 操作前の準備をします。⇒「コーヒーをいれる準備手順」7・8ページ
2. 電源プラグをコンセントに差し込みます。
3. 「ON/OFF ボタン」を押します。
4. 「メニューボタン」を2回押します。
5. 「+ボタン」「-ボタン」でカップ数とコースを選定します。
「+ボタン」を押した場合、
「豆から/1 カップ」→「豆から/2 カップ」→「豆から/3 カップ」→「粉から/1 カップ」
……と変わります。
6. 「タイマーボタン」を押し、液晶部バックライト消灯と同時に「」表示でタイマーセット完了。セットしたタイマー時刻で動作を開始します。
タイマーセット完了後、「+ボタン」「-ボタン」を押してタイマー時刻を変更することができます。タイマーセットを解除する場合は「タイマーボタン」もしくは「ON/OFF ボタン」を2秒押してください。「」表示が消えタイマーセットが解除されます。

※コース変更しない場合は、4、5の操作は不要です。

コーヒー豆を挽き、コーヒー粉を取り出したいとき(ミル動作のみ)

1. バスケットを開けドリッパーにペーパーフィルターをセットします。
2. 電源プラグをコンセントに差し込みます。
3. 「ON/OFF ボタン」を押し、液晶のバックライトを点灯させ起動状態にします。



4. 「ミルボタン」を押し、ミルを動作させ豆を挽きます。
ミルは3分で自動停止します。動作中にミルを停止させたい場合は「ON/OFF ボタン」を押してください。
※ミルが動作するまで、約12秒かかります。



5. 挽いたコーヒー粉を取り出します。
バスケットを開き、ペーパーフォルダーごとコーヒー粉を取り出してください。

こんなときは 修理・サービスをお申し付けになる前に下記の点をお調べください。

こんなときは？	調べるところ	処 置
「ON/OFF ボタン」を押しても液晶部が点灯しない	電源プラグがコンセントに差し込んでありますか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	タイマーがセットされていませんか？	タイマーセットを解除してください。⇒11ページ
動作しない 液晶部「E01」表示	ドリッパーがバスケットにセットされていますか？	ドリッパーをバスケットにセットしてください。
	バスケットをしっかりと閉じていますか？	バスケットをしっかりと閉じてください。
動作しない 液晶部「E02」表示	ミルがしっかりと固定されていますか？	ミルをしっかりと固定してください。
コーヒーが抽出されない 液晶部「E03」表示	湯沸し容器に水が入っていますか？	湯沸し容器に水を入れてください。
コーヒーが抽出されない 液晶部「E05」表示	湯沸し容器がしっかりとセットされていますか？	湯沸し容器をしっかりとセットしてください。
挽いたコーヒー粉がドリッパーにたまらない	ミルシャッター穴がコーヒー粉でつまっていませんか？ ミル内部にコーヒー豆や異物、粉がつまっていませんか？	本体とミルのお手入れをしてください。⇒13・14ページ ミルを動作(⇒11ページ)させながら、挽き目調整ダイヤルを荒挽きに合わせ、コーヒー豆を挽く音がなくなるまで動作させてください。 その後、細挽きにしたい場合はミルを動作させながら細挽き方向に挽き目調整ダイヤルをゆっくり回してください。
コーヒー豆が挽けない		
ミルが直ぐに停止する		
挽き目調整ダイヤルの回転操作がきつい		
荒挽きから細挽きにできない		
ミルが本体からはずれない	コーヒー豆を挽いている途中でミルが停止していませんか？	
コーヒー豆がミルに残る	コーヒー豆を入れ過ぎていませんか？	選択したカップ数の量のコーヒー豆を計量カップで計り入れてください。⇒4・7ページ
湯沸し容器に水が多く残る(微量の水が残るのは異常ではありません)	選択したカップ数よりも水を多く湯沸し容器に入れていませんか？	選択したカップ数の量の水を湯沸し容器に入れてください。⇒7ページ
コーヒーの味が異常に薄い、濃い	選択したカップ数とコーヒー豆/粉、水の量はあっていませんか？	選択するカップ数に応じた正しい量でセットしてください。⇒4・7ページ
	ミルカバーがゆるんでいますか？	ミルカバーを回して、ゆるみのないよう閉めてください。⇒8ページ
コーヒーが抽出されない 液晶部「E11」表示	動作中に停電やご家庭のブレーカーが落ちたり電源の給電が停止していませんか？	最初からセットし直してください。
動作しない 液晶部「E04」「E06」「E07」「E08」「E09」「E10」「E12」表示	お買い上げの販売店または(株)良品計画お客様室か、ツインバード工業(株)お客様サービス係にお問い合わせください。	

お手入れのしかた 必ず電源プラグをコンセントから抜いてお手入れしてください。

警告

本体、湯沸し容器を水につけたり、水をかけたりしない。ショート・感電の恐れがあります。

注意

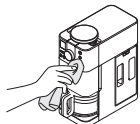
お手入れは使用后、30分以上放置し本体が冷めてから行う。高温部に触れ、やけどの恐れがあります。

お願い

みがき粉やたわし、ベンジン・アルコール・シンナー、化学ぞうきん、住宅用・住宅家具用合成洗剤、カビ取り用洗剤などは使わないでください。故障や変形の原因になります。

本体

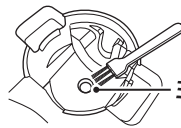
<外觀部>



台所用中性洗剤を浸した布を固くしぼってふき、洗剤が残らないように乾いた布でふきとってください。

<ミル固定部> 本体のミル固定部に付着した粉をきれいにする場合

- ①ミル着脱ボタンを押しながら上に引き抜き、本体からミルをはずします。
- ②バスケットの着脱方法にしたがってバスケットをはずします。
- ③電源プラグをコンセントに差し込み、「ON/OFF ボタン」を押します。
- ④「ミルボタン」押し、ミルシャッターを開けます。「①」と「▼」が点滅します。
- ⑤お手入れブラシで、ミル固定部の粉をミルシャッター穴から下に落としてください。粉は皿などで受け、散らばらないようにしてください。
- ⑥ミルを本体にセットするとシャッターが自動的に閉じます。

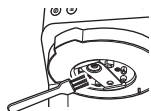


ミルシャッター

お知らせ

ミルシャッターはミルを本体にセットしないと閉じません。

<ドリップシャワー部>



お手入れブラシでコーヒー粉を落としてください。

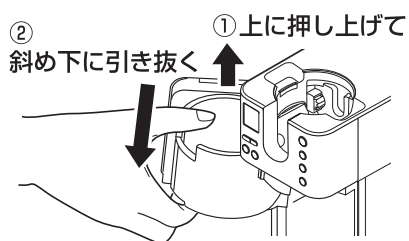
バスケットの着脱方法

●取りはずしかた

- ①バスケットを左側にひらききり、上に押し上げて
- ②ななめ下に引き抜きます。

●取付けかた

- ①バスケットの上側の突起を差し込み
※取りはずした位置で差し込んでください。
- ②バスケットの下側の突起を差し込みます。

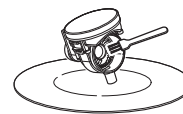


ミル

- ①ミル着脱ボタンを押しながら上に引き抜き、本体からミルをはずします。
- ②ミルカバーを回して、ミルを開けます。お手入れブラシでミル内部の粉を落としてください。



ミルカバー



ミルは絶対に水洗いしないでください。

お手入れブラシ

乾いた布でふいてください。

湯沸し容器

- 湯沸し容器の内側が汚れたときは計量スプーン2杯のクエン酸と熱湯を湯沸し容器に入れ、約12時間放置して汚れを落とした後、ぬるま湯でよく洗浄してください。
- 台所用中性洗剤を浸した布を固くしぼってふき、洗剤が残らないように乾いた布でふきとってください。
- 接続端子部は乾いた布でふいてください。

ガラス容器・ガラス容器ふた・ドリッパー・計量カップ



台所用中性洗剤を入れた水またはぬるま湯で軟らかいスポンジなどで洗い、洗剤分が残らないようによくすすいでください。

- 食器洗い乾燥機や食器乾燥器を使わないでください。変形、割れの原因になります。耐熱温度は80℃です。

別売品・消耗品について

部品番号・部品名をご確認のうえ、(株)良品計画お客様室か、ツインバード工業(株)お客様サービス係までお求めください。

部品番号	部品名	部品番号	部品名
MJ-CM1-500	ミル(ミルふた含まず)	MJ-CM1-70	湯沸し容器パッキン
MJ-CM1-501	ドリッパー	MJ-CM1-91	ガラス容器ふた
MJ-CM1-502	ガラス容器(ガラス容器ふた含まず)	MJ-CM1-101	ミルふた
MJ-CM1-503	湯沸し容器ふた	MJ-CM1-144	計量カップ
MJ-CM1-09	電池ふた	MJ-CM1-145	お手入れブラシ

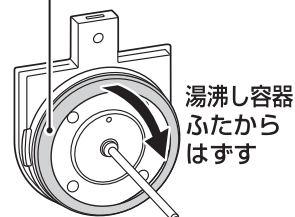
湯沸し容器ふたパッキンは消耗品です。1年を目安にご確認ください。損傷している場合は、新しいふたパッキンと交換(有償)してください。

湯沸し容器ふたパッキンの取り替えかた

<取りはずしかた>

湯沸し容器ふたパッキンをはずします。

湯沸し容器ふたパッキン



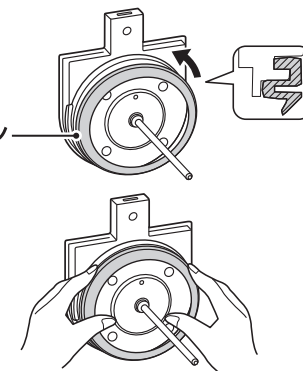
湯沸し容器ふたからはずす

<取付けかた>

1. 湯沸し容器ふたに湯沸し容器ふたパッキンをはめ込みます。







湯沸し容器ふたパッキン

2. 湯沸し容器ふたパッキンは、外周がまんべんなく均等になるように押さえて、湯沸し容器ふたの外周と湯沸し容器ふたパッキン内側の溝をぴったりと密着させてください





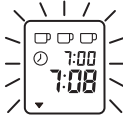


簡単操作ガイド

直ぐコーヒーをいれる／豆を挽く

	豆から	粉から	ミルのみ
コーヒーをいれる／ コーヒー豆を挽く (ミルのみ動作) 準備手順	バスケットを開けドリッパーにペーパーフィルターをセットします。		
	カップ数に応じたコー ヒー豆を計量カップで 計ります。	カップ数に応じたコー ヒー粉を計量カップで 計ります。	カップ数に応じたコー ヒー豆を計量カップで 計ります。
	ミルふたを開けてコー ヒー豆をミルに入れます。	コーヒー粉をペーパー フィルターにいれます。	ミルふたを開けてコー ヒー豆をミルに入れます。
	湯沸し容器を本体から外し、湯沸し容器ふたを 開けカップ数に応じた水を入れます。		
	湯沸し容器を本体にセットします。		
電源プラグをコンセントに差し込みます。			
「ON/OFFボタン」を押します。			
カップ数を選択します。 ①「メニューボタン」 を1回押します。  			
②「+ボタン」「-ボタン」でカップを選択します。			
ミルダイヤルを回しお 好みの挽き目にあわ せてください。		「粉からボタン」を押し 動作を開始します。	ミルダイヤルを回しお 好みの挽き目にあわ せてください。
「豆からボタン」  を押し動作を 開始します。			「ミルボタン」  を押し動作を 開始します。
抽出完了後、液晶のバックライトの点滅が停止 しできあがりをお知らせします。 			
コーヒーをカップに注ぎ、「ON/OFFボタン」 を押して保温をOFFにしてください ※保温は20分後に自動的にOFFになり、液 晶のバックライトが消灯します。 保温時は液晶の「▼」マークが点滅します。		バスケットを開けペーパー フィルターごとコーヒー粉 を取り出し、お手持ちの ハンドドリッパー器具でコー ヒーをいれてください。	
電源プラグをコンセントから抜いてください。			
ご使用後	ガラス容器、ガラス容器ふた、ドリッパーを 洗い十分乾かしてください。 湯沸し容器は水ですすぎ十分乾かしてください。		ドリッパーを洗い十分 乾かしてください。

タイマーでコーヒーをいれる *ミルのみはタイマーでの動作はできません

	豆から	粉から
コーヒーをいれる／ コーヒー豆を挽く (ミルのみ動作) 準備手順	バスケットを開けドリッパーにペーパーフィルターをセットします。	
	カップ数に応じたコー ヒー豆を計量カップで計 ります。	カップ数に応じたコー ヒー粉を計量カップで計 ります。
	ミルふたを開けてコー ヒー豆をミルに入れます。	コーヒー粉をペーパー フィルターに入れます。
	湯沸し容器を本体から外し、湯沸し容器ふたを開け カップ数に応じた水を入れます。	
	湯沸し容器を本体にセットします。	
電源プラグをコンセントに差し込みます。		
「ON/OFFボタン」を押します。		
ミルダイヤルを回しお好 みの挽き目にあわせて ください。		
カップ数とコースを選択し、タイマー時刻を設定 します。 ①「メニューボタン」を2回押します。  		
②「+ボタン」「-ボタン」でカップ数とコースを 選択します。		
③さらに「メニューボタン」を2回押します。 		
④「+ボタン」「-ボタン」でタイマー時刻を合 わせませす。		
タイマーボタンを押してタイマーセット完了 		
※タイマーセットを解除する場合は「タイマーボタ ン」もしくは「ON/OFFボタン」を2秒押し てください。「🕒」表示が消え、タイマー セットが解除されます。		
抽出完了後、液晶部のバックライトの点滅が 停止し、できあがりをお知らせします。 		
コーヒーをカップに注ぎ、「ON/OFFボタン」 を押して保温をOFFにしてください。		
電源プラグをコンセントから抜いてください。		
ご使用後	ガラス容器、ガラス容器ふた、ドリッパーを 洗い十分乾かしてください。 湯沸し容器は水ですすぎ十分乾かしてください。	

アフターサービス

1. 保証書

- 取扱説明書の裏表紙に添付しています。
- 保証書に「お買い上げ日」の記入と「レシート」が貼り付けられているかお確かめください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2. 保証期間

- お買い上げ日から1年間です。

3. 修理を依頼される時

取扱説明書の内容をお確かめいただき、直らないときは電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または(株)良品計画お客様室か、ツインバード工業(株)お客様サービス係に修理をご相談ください。

保証期間中の修理

- 保証書の規定により無料修理します。商品に保証書を添えてお買い上げの販売店または(株)良品計画お客様室か、ツインバード工業(株)お客様サービス係までお申し出ください。

保証期間が過ぎている修理

- 修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店または(株)良品計画お客様室か、ツインバード工業(株)お客様サービス係にご相談ください。

4. 補修用性能部品の最低保有期間

- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切り後5年です。
- 性能部品とはその商品の機能を維持するために必要な部品です。

5. アフターサービスについてご不明の場合

下記(株)良品計画お客様室か、ツインバード工業(株)お客様サービス係にお問い合わせください。

〈修理料金のしくみ〉

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した商品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

〈修理部品について〉

修理部品は、部品共通化のため、一部仕様や外観色などを変更する場合があります。

販売元 株式会社 良品計画

お客様室 ☎0120-14-6404 (平日 10:00~21:00 土・日・祝日 10:00~18:00)
〒170-8424 東京都豊島区東池袋 4-26-3

製造元 ツインバード工業株式会社

お客様サービス係 ☎0120-337-455 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田 2084-2



警告 絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。発火・感電・異常動作によるけがの原因になります。

仕様

電 源	AC100V 50-60Hz				
製 品 寸 法(約)	幅 14.5× 奥行 28.5× 高さ 34.5cm				
製 品 質 量(約)	4.4kg				
電源コード長(約)	1m				
コ ー ヒ ー メ ー カ ー (製品全体)	定格消費電力	630W	コ ー ヒ ー ミ ル (ミルのみ)	消 費 電 力	40W
	定 格 容 量	520ml (3カップ)		定 格 容 量	43g
	温度ヒューズ	保温ヒーター用: 154℃ 2個 湯沸しヒーター用: 172℃ 2個		定 格 時 間 (約)	3分
ガ ラ ス 容 器	品 名	耐熱ガラス製器具			
	使 用 区 分	コーヒーマーカー用			
	耐 熱 温 度 差	120℃			

- この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

★長年ご使用のコーヒーマーカーの点検を！			
	ご使用の際このようなことはありませんか。	●本体が異常に熱い。●電源プラグや電源コードが異常に熱くなる。●電源コードに傷が付いていたり、触れると通電しなかったりする。●こげくさい臭いがする。●その他の異常・故障がある。	ご使用中 故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずし、必ず製造元にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは製造元にご相談ください。